

青空



令和5年 7月10日発行 第109号

発行元 医療法人藍生会 ケア・ビレッジ シャローム 広報委員会

発行責任者 施設長 中太 政広

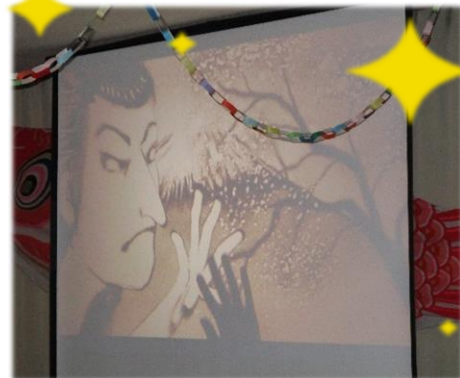
TEL 0480-61-3810 FAX 0480-61-3811

URL <https://shalomranseikai.jimdo.com/>





4月誕生会



おめでとう!

四月二十六日（水）に誕生会・サンドアートと人形劇「たのきゅう」の上映会が行われました。

四月は二名の方が誕生日を迎えられ、職員からメッセージカードとプレゼントを贈呈させていただきました。誕生者の方からは「ありがとうございます。とお言葉をいただきました。そして利用者や職員全員でハッピーバースデーを合唱してお開きとなりました。

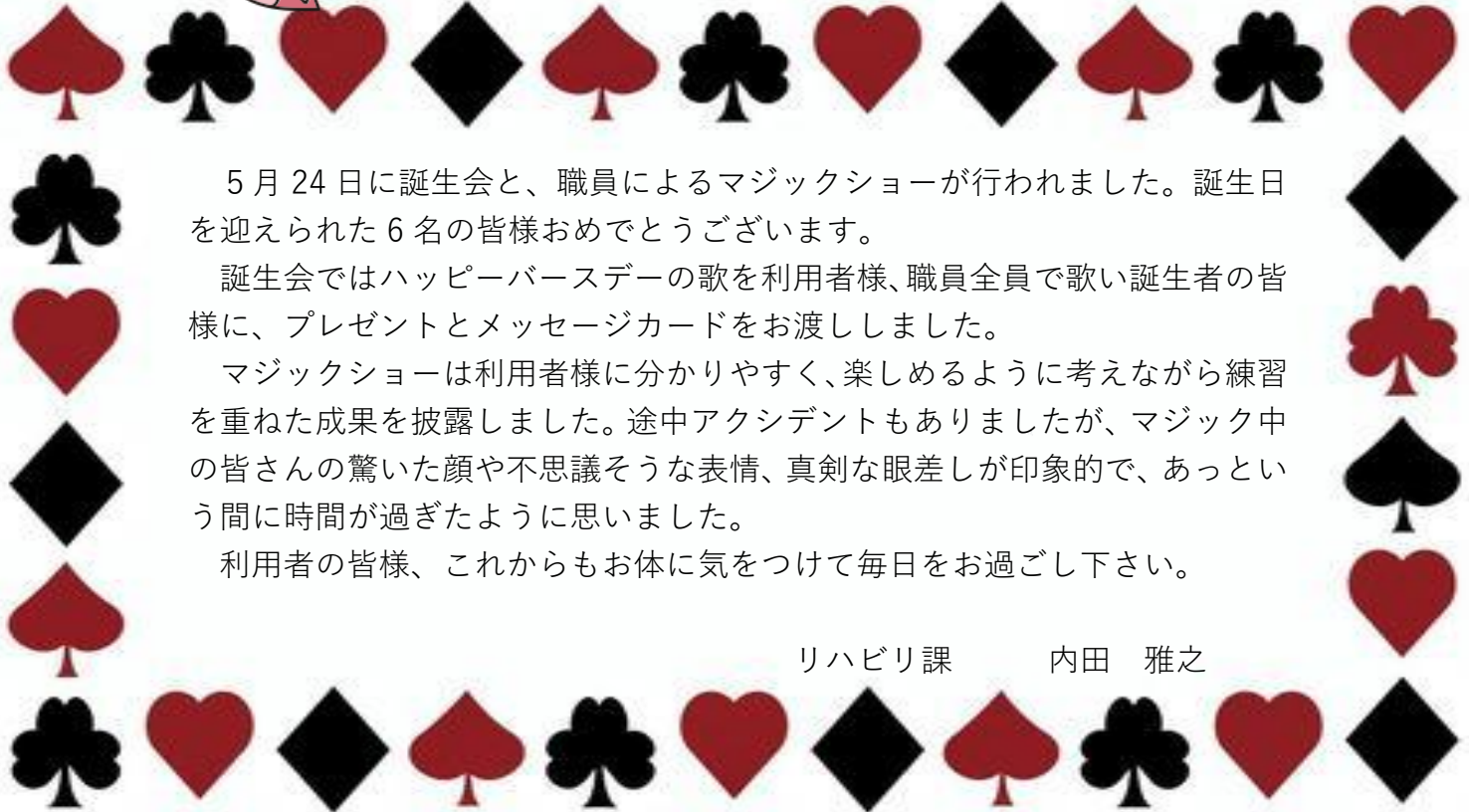
誕生会後は上映会が行われました。スクリーンに映し出されたのは、ガラス面に砂を撒きその下から光を当て、その光と影によって砂絵を描き、さらに砂絵を次々と変化させるサンドアート。初めて見る利用者様も多く、「観たことがなかった」「とっても素敵だった」といった声が聞かれました。また、たのきゅうは昔話や落語にもある話。「人形劇は初めて観た」と話された方もいて、大変喜んでいただけたと思います。

今後も皆様楽しんでいただける機会を増やしていけるように企画したいと思います。

介護課 後藤 朋子



5月誕生会



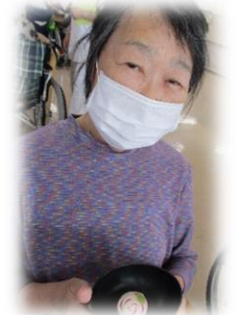
5月24日に誕生会と、職員によるマジックショーが行われました。誕生日を迎えられた6名の皆様おめでとうございます。

誕生会ではハッピーバースデーの歌を利用者様、職員全員で歌い誕生者の皆様に、プレゼントとメッセージカードをお渡ししました。

マジックショーは利用者様に分かりやすく、楽しめるように考えながら練習を重ねた成果を披露しました。途中アクシデントもありましたが、マジック中の皆さんの驚いた顔や不思議そうな表情、真剣な眼差しが印象的で、あっという間に時間が過ぎたように思いました。

利用者の皆様、これからもお体に気をつけて毎日をお過ごし下さい。

リハビリ課 内田 雅之





看護課だより

雨期も終わりお日様が元気に活動する夏期になりました。猛暑日には気温も 40 度近くに上昇し、日中の日差しの強さと暑さで夜は熱帯夜となり暑苦しい夜が続きます。

体が気候の変化に追いつけず食欲不振、不眠などで体調を崩してしまいます。高齢者が脱水症になりやすい理由として、

- ・口渇中枢機能が低下により口渇が生じにくい。
- ・腎機能の低下により水保持能が低下する。

<脱水症により現れる症状>

皮膚、舌の乾燥、意識障害、循環不全など

<予防と対策>

適切な室温調整、湿度を保つ（夏期 24℃～25℃）

着衣の調節（不感にならない薄い掛物など）

水分摂取の必要性和理解 1 日当たりの水分摂取量は 1200 ml を目安にしてこまめに摂取するようにする。

これからもシャローム職員一同より質の高いケアの実践を心がけていきたいと思ひます。



ねっちゅうしょうたいさく



6月誕生会・あじさい

6月28日（水）に6月の誕生会が行われました。6名の方が誕生日を迎えられ、職員からのメッセージとプレゼントが贈呈されました。そして全員でハッピーバースデーを合唱しました。

誕生会では新入職員の紹介とカラオケを行いました。「瀬戸の花嫁」から始まり最後の曲は職員、利用者様と「北国の春」を合唱しました。ペンライトを振ったり、職員から投げキッスを送ったり全員で楽しく過ごせたと思います。

最後に誕生日を迎えられた方々、本当におめでとうございます。これから夏本番ですが皆で元気に乗り切りましょう。

介護課 江原 千栄子



リハビリガーデ

玉ねぎとじゃがいもを利用者様と一緒に収穫しました。今年は玉ねぎが元気よく立派に育ちました。じゃがいもは大きいサイズと小さめで可愛いサイズが沢山採れました。

リハビリで外に出た際に利用者様から、「肥料をもっとあげなくちゃ、水をあげないとかわいそう」など指摘を受けながら育てています。業務の合間なのであまり面倒を見られてないので、「水をやっといたよ!」とか「芽をつんどいたよ!」等入所者様たちが気にかけて見て下さり助かっています。

次はナスときゅうりとミニカボチャ、サツマイモを予定しています。これから暑い夏がやってきます。旬の野菜をうまく取り入れて、血液サラサラになる玉ねぎを食べ元気に乗り切って行きましょう。

事務課 基 健一



うんとこしょ!
どっこいしょ!

採ったどー!!



新入職員のご紹介



4月から入職しました阿部麻美です。趣味は音楽鑑賞とバレーボールです。

3か月が経ちましたが名前を覚えて下さり、「ご苦労様、ありがとう」と言って頂けてとても嬉しく思います。

施設内をピカピカに出来るように、掃除を頑張りますので宜しくお願い致します。



事務課 阿部 麻美



よろしく
お願いします



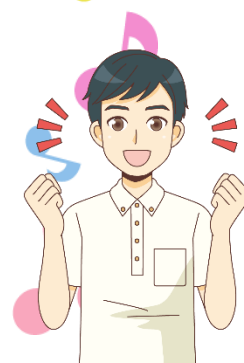
こんにちは。私の名前は佐々木元和。57歳です。以前は長距離の大型トレーラーのドライバーとして働いていましたが、離婚を期に辞めました。その後再婚し、介護の道に進みました。

介護職を選んだきっかけは、母の骨折です。その時、介護スタッフの方に母が介護される姿を見て、自分もこの仕事をやりたいと思いました。その母親も現在88歳で元気に現役生活を送っています。

介護職はまだ浅く3年でまだまだ未熟ではありますが、人生のラストチャンスに賭けてみようかとチャレンジ中です。よろしくお願いします。



介護課 佐々木 元和





リハビリ課だより

「頑張ってリハビリをしましょう」近年、病院や施設などで、こんな声を耳にすることが増えました。「リハビリ」って何でしょう？

WHOは、リハビリテーションは、「能力低下やその状態を改善し、障害者の社会的統合を達成するためのあらゆる手段を含んでいる」、とっています。何やら解りにくいですね。でも、ポイントは「あらゆる手段」と書いてあることです。極端に言えば、目的に合えば何でもいいですよ！ということです。十人十色で、人それぞれに好みや考え、性格も違います。当然、希望や目標が違うはずです。ですから私たちは、その人に合ったプログラムは何だろう？その人にとって、より良い「あらゆる手段」はないのだろうか？と時々立ち止まり考えながらリハビリを行っています。

リハビリ課 長尾 考真



編集後記



梅雨も明け本格的な夏を迎えましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？この季節になると、夏の風物詩であるかき氷を売っている店は氷旗（白地に赤文字で氷と書かれたのぼり）を掲げていることが多く、夏だなと感じられます。

かき氷は古くはカンナなどで粒状に削ることが主流でした。現在のかき氷機には、粉雪のように細かい粒子のかき氷を削りだすことができるものと、氷の薄い切片状のかき氷になるものがあるようです。

昔のかき氷は頭がキーンとするイメージでしたが、今は口の中で溶けてしまうので頭痛はなりにくいみたいですね。

秩父の方では天然水を使用したかき氷があるらしいので、おでかけに行ってみたらいかがでしょうか？

介護課 後藤 朋子